

農山漁村地域整備計画 事後評価調書

計画の名称	福島県における低炭素・循環型社会づくりのための森林整備実践計画
計画策定主体	福島県
対象市町村	福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、鏡石町、天栄村、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯舘村 計 58市町村
計画期間	平成22年度～平成26年度(5年間)

I. 交付対象事業の進捗状況

5年間で1地区12路線を本計画に位置付け事業を実施し、平成26年度までに1地区5路線が完了した。残り7路線は、平成27年度からの第二期計画である「農山漁村地域整備計画(ふくしま森林整備促進計画)」に継続路線として位置付け、事業進捗は順調である。

II. 事業効果の発現状況

事業種類	事業効果の発現状況
① 森林整備事業	森林整備の基盤となり山村地域の生活環境の改善にも資する林道整備に併せて、計画的な森林整備が実施され、森林の有する多面的機能の維持・増進が図られた。

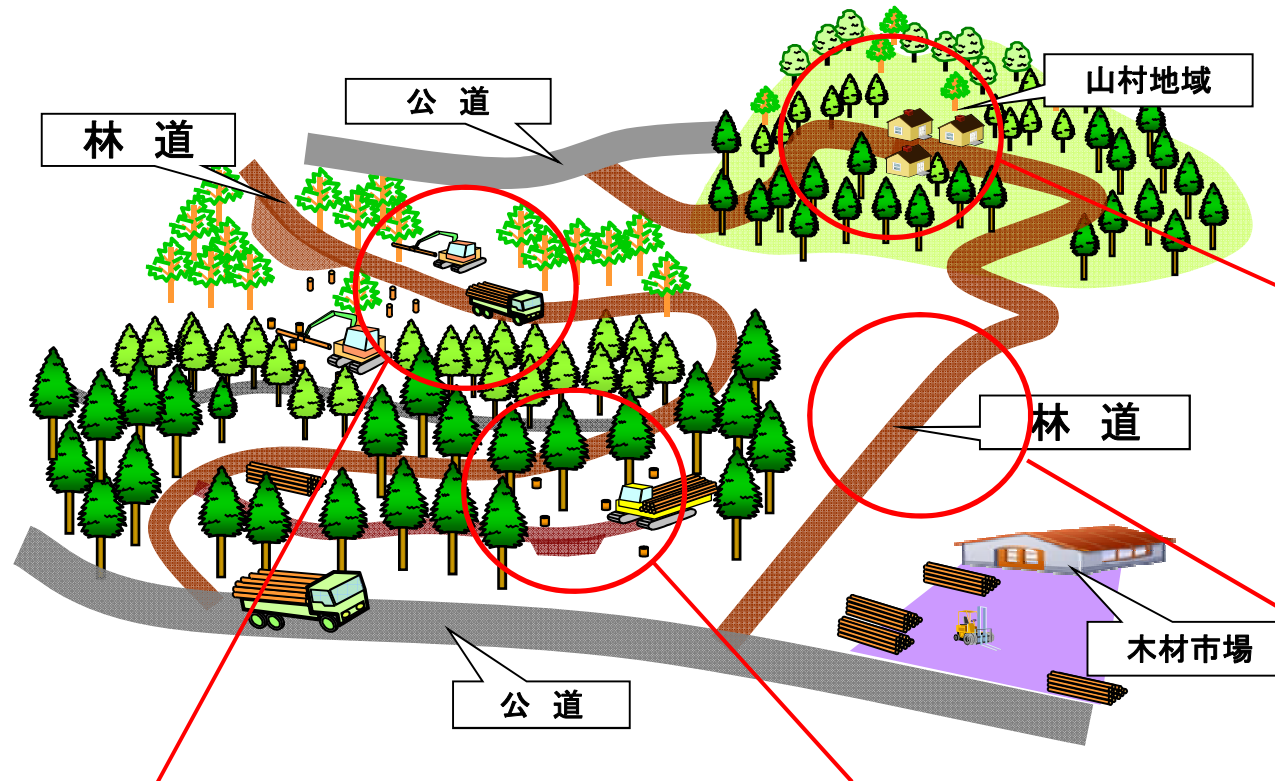
III. 成果目標の目標値の実現状況

定量的指標	指標項目	単位	目標値	実績値	達成率(%)	備考
① 環境負荷の少ない低炭素・循環型社会の実現のため、森林の適正な整備を実施し、二酸化炭素吸収源を始めとする森林の多面的機能の維持増進を図る。	二酸化炭素吸収量	t-co2	56,700	72,453	128%	達成
② 環境負荷の少ない低炭素・循環型社会を実現するため、再生産可能な資源である間伐材の利活用等を推進する。	間伐材搬出率	%	40	48	120%	達成

IV. 今後の方針

平成27年度～平成31年度の第二期計画「農山漁村地域整備計画(ふくしま森林整備促進計画)」に基づき、森林整備の基盤となり生活環境の改善にも資する骨格的な林道等の生産基盤の整備と併せて、造林間伐等の森林整備を一体的に実施し、引き続き森林の有する多面的機能の維持・増進を図る。

事業効果イメージ図



山村地域の生活道としての利用
(林道長窪芝倉線)



林道を活用した間伐材の搬出
(林道新鶴・柳津線)



森林整備が進んだ人工林
(林道大霊山線沿線の森林整備)



林道整備の状況
(林道北塩原・磐梯線)